国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ 民族共生象徴空間

北海道の水辺の観光情報サイト かわたび ぼっかいどう

令和8年11月11日
帯広開発建設部
帯広市

「帯広市かわまちづくり」の整備が完成しました

～十勝川河川敷屋外バスケットボールコートの完成～

「帯広市かわまちづくり」の一環として整備されてきた、十勝川河川敷の屋外バスケットボールコートが完成したことから、完成式を下記のとおり行います。

帯広市では、「かわまちづくり支援制度」（別紙1参照）を活用し、平成30年3月に「帯広市かわまちづくり計画」（十勝川水系十勝川）（別紙2参照）の登録を受けました。本計画に基づき、アクセス性の向上や河川敷の一体的な利用を目的として、管理用通路、高水敷・高水護岸の整備をはじめ、新総合体育館、アクセス路、交流拠点などの整備を進め、令和8年度に完了しました。

帯広市かわまちづくりの区域は、国土交通省による都市・地域再生等利用区域の指定を受けたことにより、民間事業者等による営業活動が可能となりました。帯広市では、この制度を活用し、株式会社そらと連携して、屋外バスケットボールコートの整備を行いました。

記

1．「バスケットボールコート完成式 in 帯広市かわまちづくり」完成式日程

日　　時　　令和8年11月16日（月）　11時から
会　　場　　帯広市　十勝大橋上流右岸河川敷　（別紙3）
出 席 者　　帯広市、北海道開発局帯広開発建設部、株式会社そら、
　　株式会社レバンガ北海道ほか

2．取材関連

取材を希望される方は、開始時刻10分前までにお越し願います。

【かわまちづくりに関する問合せ先】国土交通省　北海道開発局　帯広開発建設部
特定治水事業対策官　猪股　直紀　（電話番号 0155-24-4105 ダイヤルイン）
流域治水対策専門官　及川　晴久　（電話番号 0155-24-4105 ダイヤルイン）

帯広開発建設部ホームページ　https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/

【かわまちづくり、完成式に関する問合せ先】
帯広市教育委員会 生涯学習部 スポーツ室　室長　佐藤　真樹（電話番号 0155-65-4210）

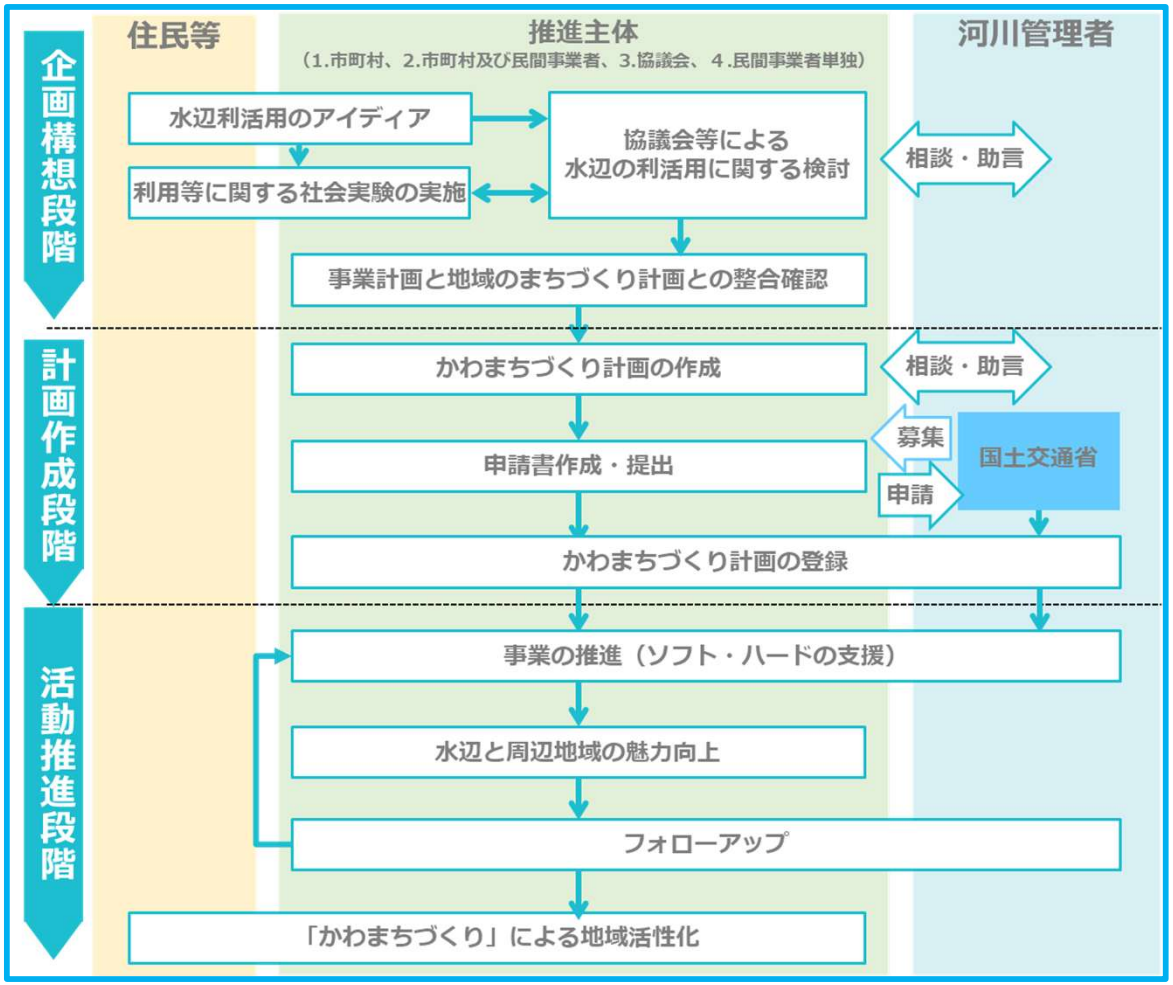
別紙 1

かわまちづくり支援制度の概要

国土交通省

・地域の「かわまちづくり」の取組を河川管理者が支援する制度
・推進主体は「かわまちづくり計画」を河川管理者と共同で作成し、河川管理者は支援制度に登録された当該計画に基づき、必要なソフト施策、ハード施策の支援を実施する（令和8年8月時点登録数：314か所）

かわまちづくり実施フロー



ソフト施策による支援

・都市・地域再生等利用区域の指定（河川空間のオープン化）等による民間事業者等のオープンカフェ等への河川空間の多様な利活用の促進
・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

河川空間のオープン化例



遊歩道の民間活用
（道頓堀川／大阪市）

先進的な取組の情報提供



賑わい拠点の整備
（木曽川／美濃加茂市）

ハード施策による支援

・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。
（市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備）



河川管理用通路の利用
（最上川／長井市）



親水護岸の利用
（新町川／徳島市）

かわまちづくりウェブサイト：https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/index.html

帯広市かわまちづくり

帯広市　国土交通省

別紙2

河川空間と一体となった総合運動施設を整備し、スポーツを通じた
観光振興や交流人口増加による賑わいの創出を図り健康スポーツ都市を推進。



▲ 3×3 バスケットボールコート

▼ 主な整備内容と利活用の例

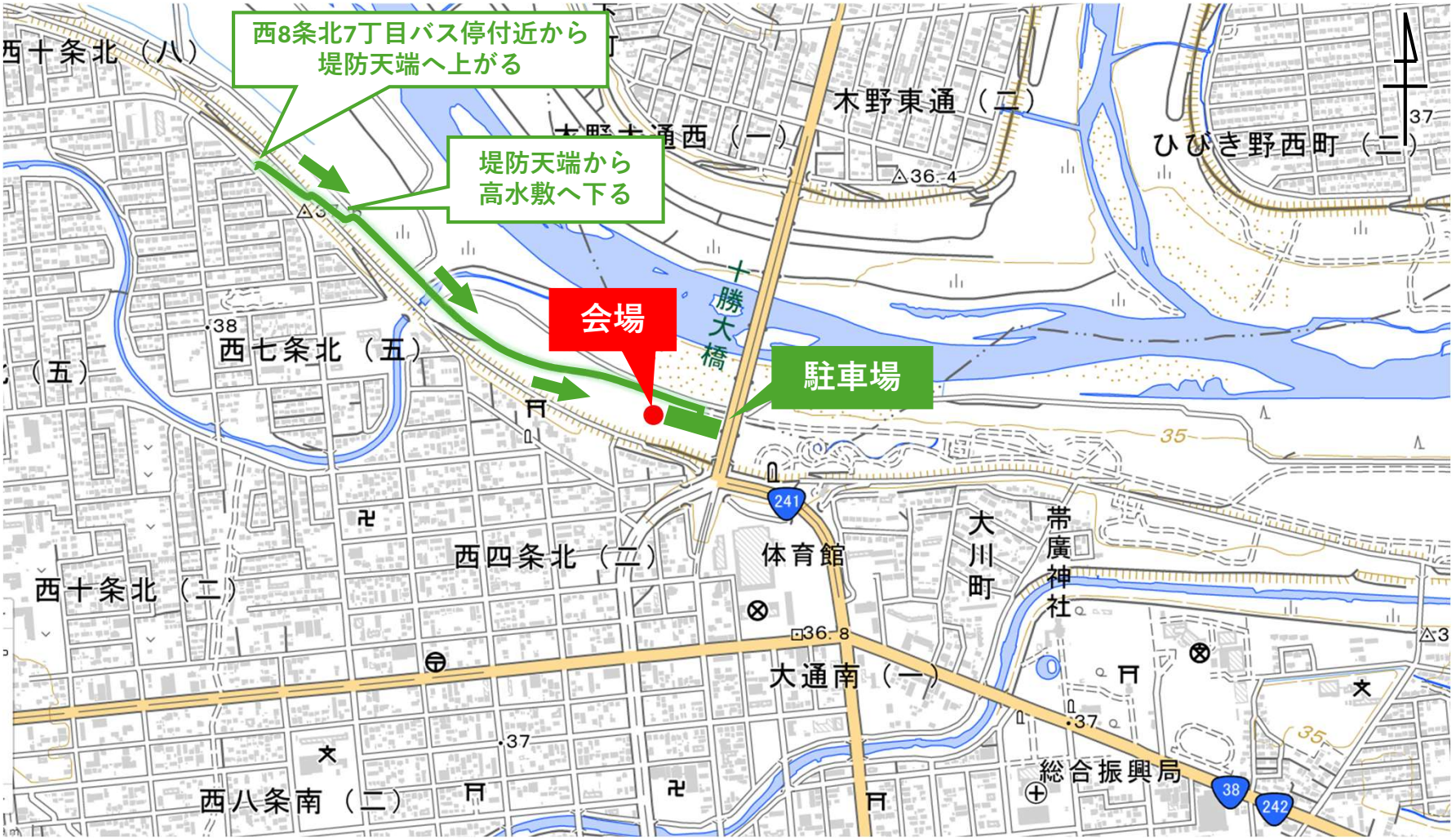


一部の画像は生成AIを利用。

別紙3

バスケットボールコート完成式 in 帯広市かわまちづくり

日時：令和8年11月16日（月）　11時から
会場：帯広市　十勝大橋上流右岸河川敷



地理院タイルに一部加筆